

平成20年9月29日

各位

上場会社名 図書印刷株式会社  
 代表者 代表取締役社長 沖津 仁彦  
 (コード番号 7913)  
 問合せ先責任者 常務取締役経理本部長兼管理部担当 近江屋 喬  
 (TEL 03-3473-7330)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,900	400	550	130	1.51
今回発表予想(B)	31,600	△300	50	△120	△1.40
増減額(B-A)	△300	△700	△500	△250	――
増減率(%)	△0.9	――	△90.9	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	31,205	510	661	301	4.05

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	67,900	2,000	2,200	1,180	13.74
今回発表予想(B)	66,500	1,100	1,500	630	7.34
増減額(B-A)	△1,400	△900	△700	△550	――
増減率(%)	△2.1	△45.0	△31.8	△46.6	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	65,797	1,863	2,051	941	11.74

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,500	400	750	140	1.63
今回発表予想(B)	31,200	△100	270	△130	△1.51
増減額(B-A)	△300	△500	△480	△270	――
増減率(%)	△1.0	――	△64.0	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	31,068	350	744	308	4.15

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	66,200	1,550	2,050	1,140	13.27
今回発表予想(B)	65,900	1,000	1,520	600	6.99
増減額(B-A)	△300	△550	△530	△540	――
増減率(%)	△0.5	△35.5	△25.9	△47.4	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	65,218	1,438	1,945	676	8.44

## 修正の理由

第2四半期累計期間業績予想

(連結)

売上高につきましては、出版印刷市場の長期低迷が当社の業績にも大きく影響し、雑誌、フリーマガジンが大幅に減少しました。商業印刷部門におきましても、前年上期の実績を達成するに留まり、当初発表予想に対し、300百万円(0.9%)の減収となる見込みです。利益面においては、原材料価格の高騰及び原油高に伴う輸送コスト増大などによる原価増について、受注価格転嫁の進捗が遅れ、さらに競争激化による受注単価ダウンが続きました。また、連結子会社学校図書株式会社の業績が、予想を超えて低調となったことにより、当初発表予想に対し、営業利益700百万円、経常利益500百万円、四半期純利益250百万円、それぞれ下回る見込みです。

(個別)

個別につきましては、連結と同様の要因により、前回発表予想を下回る見込みです。

通期業績予想

(連結)

第2四半期決算を踏まえ、下期においても原油高による原材料価格の高騰、出版印刷市場の長期低迷により、依然として厳しい経営環境が続くものと思われ、売上高及び利益についても前回発表予想を下回る見込みです。

(個別)

個別につきましては、連結と同様の要因により、前回発表予想を下回る見込みです。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上